

## 家庭教育の充実を図るためのPTA活動について

千葉県立木更津高等学校PTA

会長 藤江 一嘉

### 1 はじめに

本校は、令和2年に創立121年を迎えた千葉県を代表する伝統校です。「質実剛健」・「自主自律」を校訓に、個性豊かな人材を国内外の各界に多数輩出しています。

現在は、各学年とも普通科7クラス、理数科1クラス 961名の生徒が在籍しています。平成16年度に千葉県教育委員会から進学指導重点校に指定され、平成21年度には単位制2学期制へ移行しました。平成28年度より文部科学省からSSH（スーパーサイエンスハイスクール）の指定を受け、『かずさから世界へ！「開拓力」を伸ばす科学技術人材育成』をテーマに掲げ、様々な取り組みを実施しています。29年度には「理数科」が設置され、学校全体で、生徒が第1に希望する進路実現に向け、学力向上に取り組んでいます。

部活動も盛んであり、運動系15部、文科系20部・同好会に約95%の生徒が加入し、令和元年度は、地学部・囲碁部・パソコン部が全国大会、陸上部・水泳部が関東大会に出場しました。

また、本校の位置する内房東京湾岸沿いには、日本の産業を支える鉄鋼業や石油化学工業の大規模工場が連なっており、上総地域には、日本を代表する最先端研究施設のかずさアカデミアパークをはじめ、科学技術系人材を育成する上で鍵となる「ホンモノ」を目にする現場に、恵まれています。

### 2 PTA活動

#### (1) PTA組織

役員・・・会長1名、副会長3名、書記2名、会計4名、監査3名

理事・・・54名（各クラス2名以上）

委員会

総務委員会（各学年1名）・・・予算編成、研修視察、その他

広報委員会（各学年2名）・・・会報の編集（会報誌年2回発行）、その他の広報活動

補導委員会（各学年2名）・・・JRマナー指導、木更津みなと祭り等の校外指導

保健委員会（各学年1名）・・・学校保健委員会への出席（生徒の健康に関する調査等）

学年委員会（生徒の該当学年）・学力向上及び生活指導に関する研究

#### (2) PTA会員研修

##### ①大学キャンパス見学

例年、10月の第3回定期考査中に、生徒から人気のある首都圏の大学2校を訪問しています。定員40名の募集を行うと、3日以内で定員を上回る希望があります。また、人気の一つに、午前、午後の間の昼食タイム（人気ホテルでのバイキング）があげられます。

過去3年間の訪問校は次のとおりです。

令和元年度・・・東京工業大学・学習院大学

平成30年度・・・一橋大学・国際基督教大学

平成29年度・・・東京海洋大学・慶応大学



## ②進路講演会（PTA総会時に実施）

PTA研修の一環としてPTA総会当日に開催しています。本件とは別に、各学年で外部講師等を依頼して、大学進学に関する講演を1～2回程度実施しています。過去3年間のテーマは次のとおりです。

令和 元年度・・・「未来を考える進路選択と親の役割」

ハナマルキャリア総合研究所代表 上田 晶美氏

平成30年度・・・「知られざる大学、知られざる入試」

駿台予備学校千葉校舎長 細谷 一史氏

平成29年度・・・「目標とする進路実現に向けた保護者のサポート」

河合塾進学事業部上席調査役 古賀 亮平氏

## (3) その他

### ①台風時の環境整備活動

令和元年9月の台風15号の影響で、校内には多くの倒木などが散乱し処理しきれない状況にありましたので、PTA理事を中心に9月28日（土）の午前中に、20名の理事の皆様に参加をいただき、倒木の撤去をはじめ、敷地内の環境整備活動を実施しました。



### ②災害用非常食の備蓄、携帯メール運用、AEDレンタル、冷房設備に関する費用負担

生徒の安全確保についてもPTAの重要な活動に1つと捉え、平成24年度からは、「災害用非常食料等の備蓄」を保護者負担により実施しています。さらに、追加設置されたAED（自動体外式除細動器）のレンタル料、携帯メール（マメール）利用による連絡網充実のための運用費についても、PTA会費から支出しています。また、平成28年度から、普通教室のほかの実験室や芸術科教室などの特別教室に冷房設備を設置し、生徒のより良い学習環境の整備に協力してきました。

## 3 まとめ

全校生徒の約99%は、市原市以南からの進学者であり、地域で育てられていると言っても過言ではありません。また、2世代、3世代で木更津高校に進学している家庭も多く、女子の制服は母親や祖母と同じという点も地域の人たちに馴染みがあると思います。長い歴史の中で地域住民の目が、学校や生徒を温かく見守ってくれることに感謝し、私たちPTAもその期待に応えられるよう、今後も更に活動を活発にしていこうと思います。